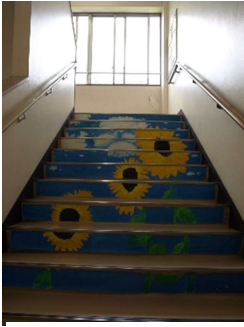


# 宗岡二中だより 5月号



令和4年4月28日

自ら学び考える生徒  
学校教育目標：心豊かな優しい生徒  
明るく元気な生徒



美術部が作成しました

## あいさつ埼玉 NO.1

校長 中平 仁

令和4年度が始まり、早くも1か月が経ち新緑の季節5月を迎えました。街路に咲くつつじが咲き始め、初夏の訪れを感じるようになりました。1年生は少しずつ中学校生活に慣れると同時に、中学生としての自覚を持ち、2、3年生は上級生として恥ずかしくない責任ある行動をすることができています。時間があると校舎内を歩き、生徒の様子を見て歩いています。どの学年、学級も授業に集中して取り組み意欲の高さを感じることができます。これからも、授業1時間1時間を大切に、学力を高めてほしいと思います。

「おはようございます。」毎朝生徒玄関で生徒たちとあいさつを交わし、気持ちの良い一日をスタートさせています。あいさつは、人とのコミュニケーションの第一歩であり、社会に出たときに通用するための振る舞いの基本です。本年度は**あいさつ埼玉NO.1 宗岡二中**をモットーに今よりあいさつのあふれる学校にしようとして始業式で2、3年生に話しました。あいさつとは心と心をつなぐ言葉です。「おはよう」「ありがとう」「こんにちは」「すみません」「ようなら」「いただきます」「ごちそうさま」…どれも、当たり前に見えるようになりたいものです。そのような環境が気持ちよい、心地よい学校の環境をつくるのだと考えています。

挨拶の大切さについて語られた著名な方の声を紹介します。

○人に好感を持たれたければ、誰に対しても挨拶をすることだ。

挨拶ほど簡単でたやすいコミュニケーション方法はない。

デール・カーネギー（実業家・作家）



○暗い人でも日ごろから大きな声で挨拶をし、前向きな言葉を使うようにしていれば、次第に考え方が楽観的になって、性格も明るくなります。実際、私はそうやって変わった人を何人も見てきました。

澤田秀雄（旅行会社HISの創業者）

○『人を気持ちよくさせる方法って たくさんあるけど、挨拶ってその中の一つだよな。』

ビートたけし（漫才師・映画監督）

あいさつ埼玉NO.1 宗岡二中となれるよう、ご家庭でもご指導いただけると嬉しいです。